



読者投稿

あしたの風

wind for tomorrow

毎月、第2、4週に掲載。地域の課題や出来事、まちの話題などのほか、毎月決まったテーマでの投稿や、身近な題材で自由に書いていただくエッセーを紹介しします。

★6月のテーマは「運動会」。

締め切りは、6月18日(火)。6月は運動会シーズン。思い出をエピソードを交えてお寄せください。※テーマ「出会い」は5月も続けて紹介しします。

テーマ投稿「出会い」

この春で、大学を卒業し社会人になって20年。今も大切な教訓になっている出来事がある。大学3、4年の2年間、学習塾でアルバイトをした。事にすつかり慣れた2年目の夏のある日、授業の後、生徒の中学生が友人関係のことで相談に来た。アルバイト講師は授業後、教室清掃が役目で、生徒の相談などは正社員の講師の仕事。ただ周りにいない。悩んでいる生徒を放っておけないと耳を傾けた。「先生ありがとう」と言われ、この仕事をして

僕の教訓

野原 和憲さん(43歳・アルバイト)＝恵庭市

良かったと思っ。しかし、すぐに他のアルバイト講師が陰しい表情で話しかけてきた。「掃除の時はバイト講師全員でやりましよう」。自分の行為を反省した。相手のことも大事だが、仕事では自分の立場や仲間との協力も考えないとけないのだと学んだ。この年になると忠告してくれる人も少なくなる。お客さまや職場の人などいろいろなことを考えているか、ニーズに答えられているか、自問しながら仕事を続けていきたい。

今年も、自宅近くの道端にスズランに似た葉がニヨキニヨキと顔を出した。北見の子どもの時代、祖母が「これは、『花知らず葉知らず』と言ったよ」と教えてくれた。正式名称が「イヌサフラン」だと知ったのは大人になってからのことだ。春には葉が茂り、葉が消えた、9月上旬から下旬ごろに茎をすつと伸ばし、ピンクの花を咲かせる。葉と花が一緒に顔を出すことがないから「花知らず葉知らず」。昔の人は面白

花知らず葉知らず

N・Iさん(50歳・自営業)＝千歳市

イヌサフランの種子や球根には猛毒があり、ギョウジャニンニクと誤って食べて亡くなった人もいると聞く。こんなに身近に危険が潜んでいるのだと、自然から学ぶことも多い。夏が終わるころ、またあのかわいらしいピンクの花を見て、10年前に亡くなった祖母のことを思い出さる。花と葉、お互いのことを知らなくても、きつと土の下では共に冬の寒さを生き抜いている。そう思うと、力がわいてくるようだ。

「入院することになった。クリスマス会は予定通りみんなで行ってね」。6年前の年末、母が胆石の手術のため突然入院した。絶食が続き、本人はもちろん、家族にとっても大変な年末年始に。病室に着替えを届ける毎日が始まった。4人部屋。皆、70歳の母とさほど変わらないが、少し上のようだった。母とおしゃべりするのが日課になってきたころ、お向かいさんが奇麗なお化粧をしていた。「もう退院なの？」と聞いたら、母が意味

名言

恋する乙女は可愛いさん(45歳・パート)＝千歳市

深な笑いを浮かべる。「違う、違う! 彼氏がお見舞いに来るの。帽子をかぶって、ストラップとした紳士よ!」。あの人って古いのよね、なんておノロケをさつぎ聞かされたばかりなの。母の話に「彼氏、何歳?」と思わずカツトインすると「80歳」と返ってきた。80歳? 年老いてもステキな出会いがあつて、恋愛に発展するなんてうらやましい。こんな名言を思い出した。「もし私が神だったら、私は青春を人生の終わりにおいたらう」

運命 ベランダの窓を開けると団地周辺の大木が見える。暖かい南風で揺れている。新芽が色づき緑が濃くなつてきた。胸いっぱい空気を吸う。夏の訪れとともに再生を感じる瞬間だ。1948年5月。樺太(サハリン)からの帰還船が函館港に入った時、一家5人は歓喜の声を上げた。その足でこの地に移り住んだ。あの日のことは、今も忘れられない。最終戦直後の45年8月22日ころ、迫り来るロシア軍から逃れるため、樺太脱出を図った。一家は大泊(コルサコ

運命 港に向かった。乗り込んだ列車は遅れに遅れ、到着した時には脱出船「泰東丸」は出港した後だった。死を覚悟した。失意の中、翌日驚がくのニュースが飛び込んできた。泰東丸が留萌沖でソ連軍に撃沈されたというのだ。人知の及ばぬ運命を感じた。ウクライナへの軍事侵攻、パレスチナ・ガザ地区の戦闘は終息が見えない。生かされた命は私に課せられた使命は戦争の不条理を語り継ぐことだ。後世の人たちに訴え続けたい。石岡 清司さん(87歳・無職)＝千歳市

投稿のきまり 原稿には手を加えさせていただくことがあります。一般、テーマ投稿、エッセーとも文章は4000字程度で、未発表の原稿に限りです。年齢制限はありません。ペンネームは使用可。受け付けは郵便、Eメール、ファクスで。いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号の明記を。採否のお問い合わせはご遠慮ください。採用された方には薄謝をお届けします。

宛先 郵便 〒066-0073 千歳市北斗4丁目13-20 株式会社メディアコム ちゃんと編集部「あしたの風」宛 Eメール ashitanokaze@chanto.biz FAX 0123-27-4911

B型肝炎 集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください 5/23(木) 千歳市立千歳公民館 1号会議室 5/25(土) 苫小牧市民会館 会議室202 無料個別相談会 50万円～3,600万円 着手金・相談料 無料 成功報酬制

横濱家系 柴田家 SHIBATA 5月15日(水)・16日(木)の2日間 500円 税込 ラーメン並(醤油、塩)1杯 ほか各種ラーメン 340円引き 期間中 営業時間 11:00~21:00 千歳市朝日町1206-53 通常営業時間/10:00~25:00 TEL.0123-25-9991 年中無休